AI授業プラン・高校

AIを反論役に！ディベート前の想定問答づくり

AIに反対側の主張を出させて強さを吟味し、応答は自分たちの言葉で作り、最後は人どうしでミニディベートします。

高2 英語コミュニケーション（発信）Ⅱ（仮称）　1単位時間（50分）

話すこと[やり取り]・読むこと・書くこと

次期学習指導要領とのつながり



反論・別の視点　AIの出力を吟味する　論理の構成や展開　英語コミュニケーション（発信）

資料編は、英語コミュニケーション（発信）（仮称）で論理の構成や展開の扱いを充実させるとしています。また審議まとめは、外国語を介して多様な価値観に触れることで自分の考え・意見の形成・整理が促進されることを、外国語を学ぶ本質的意義の一つとしています。ディベートの準備では、自分たちと反対の

立場からの意見を想定することが欠かせませんが、高校生だけでは視点が限られがちです。AIに反対側の主張を出させれば、多くの視点に短時間で触れられます。ただし、AIの主張には論題とずれたものや根拠の弱いものも混じるため、その強さを吟味させます。応答は自分たちの言葉で作り、本番は人どうしで議論します。 P278 P282 資料(外㉓)P23

ねらい

相手側の主張の強さを根拠に基づいて判断し、それに対する応答を論理的に構成して、ディベートで伝えることができる。

準備するもの

- 論題：High schools in Japan should start classes at 10 a.m.
- 事前の家庭学習（AIを使わない）：自分たちの立場の主張と理由を2つ書いてくる
- 生成AIを使える学習用端末（班に1台。学校・自治体のガイドラインと利用規約の年齢条件を確認）
- AIへの頼み方の例：「次の論題に反対の立場から、高校生が理解できる英語で主張を3つ、それぞれ一文の根拠を付けて出してください」
- 反論の強さチェック表（論題に合っているか／根拠があるか／現実的か　各★1〜3）

手順

① **【AIを使わない】肯定側・否定側の班を確認し、家庭学習で書いてきた主張を班で共有します。** 5分

> Share your arguments in your team. Which one is the strongest?
> 班で主張を共有しよう。一番強いのはどれかな。

© 原田英語.com 次期学習指導要領ナビ（https://www.haradaeigo.com/jikigakushushido/）｜AIを反論役に！ディベート前の想定問答づくり｜研修・校内での印刷・配布OK（連絡不要）

② 【AIを使う】AIに、自分たちと反対の立場の主張を3つ出させます。チェック表で一つずつ★を付け、最も強い反論と、最も弱い反論を選びます。弱い理由（論題とずれている、根拠がない、決めつけている など）も書きます。 12分

③ 【AIを使わない】最も強い反論への応答を、自分たちの言葉で作ります。応答の型（That may be true, but 〜. / Actually, 〜. / Even if 〜, 〜.）を使い、根拠を一つ入れます。AIに応答を作らせないことを確認します。 10分

> Write your response by yourselves. Use one piece of evidence.
> 応答は自分たちで書こう。根拠を一つ入れてね。

④ 全体で、AIの反論の中で「強かったもの」「弱かったもの」を何班かに紹介してもらい、AIの主張にも根拠のないものや一般化しすぎたものがあることを確かめます。 5分

⑤ 【AIを使わない】肯定側と否定側の班でミニディベートをします（立論2分→質疑1分→反論2分×両チーム）。準備した応答を使いつつ、相手の実際の発言を聞いて応じます。 15分

⑥ AIの予想した反論と、人が実際に言った反論の違いを振り返りに書きます。 3分

評価（見取り）のポイント

【思考・判断・表現】相手の主張の強さを根拠に基づいて判断し、それに対する応答を論理的に構成して伝えているかを、チェック表とミニディベートの観察で見取ります。【主体的に学習に取り組む態度】予想していなかった相手の発言にも応じようとしている姿を見取ります。

AIを使うなら

AIは反対の立場の主張を出させる段階だけで使い、自分たちの主張や応答はAIなしで作ります。AIの主張には、論題とずれたもの、根拠が示されていないもの、一般化しすぎたものが混じることがあるため、チェック表で吟味させます。AIの出力に示された数字や事実は、そのまま根拠として使わず、信頼できる資料で確かめさせます。入力に個人情報を入れないこと、学校・自治体のガイドラインと利用規約の年齢条件に従うことを確認します。

うまくいくコツ・アレンジ

- 主張を事前にAIなしで書かせておくと、AIの反論を見たときに自分たちの考えと比べられます。
- ★の付け方の理由を班で言葉にさせると、論理の構成や展開を見る目が育ちます。
- 振り返りで「AIの予想と人の反論の違い」を書かせると、人と議論する面白さが実感できます。

アレンジ

- 高1では、論題を「修学旅行は国内がよいか海外がよいか」など身近なものにし、AIの反論は先生が全体で示す形にします。
- 英語コミュニケーション（発信）III（仮称）では、AIの反論への応答を含めた意見文を書く活動につなげます。

ワークシート（印刷できます）

このページを印刷

ワークシート：AI as a Sparring Partner: Prepare for the Debate

Check the AI's counterarguments and write your own responses. / AIの反論の強さを確かめ、応答を自分たちの言葉で書こう。

1. Our position: ☐Affirmative ☐Negative　Our main argument: _____

2. AI counterargument 1: _____　論題に合う★__ 根拠★__ 現実的★__

3. AI counterargument 2: _____　論題に合う★__ 根拠★__ 現実的★__

4. AI counterargument 3: _____　論題に合う★__ 根拠★__ 現実的★__

5. Our response to the strongest one: _____

6. AIの予想と、人が実際に言った反論の違い：_____

Name: _____　Class: _____　No.: _____

ほかのアイデア

- 考えは日本語で深く、伝えるのは自分の英語で
- 相手が変われば言い方も変わる！AIで比べる、ていねいさの調整
- AIの要約は何を落とした？読んで、比べて、自分の言葉で伝える
- AIとどう付き合う？英語で話し合って、クラスのAIルールをつくる

※ 次期学習指導要領は告示前です。審議まとめ（2026年10月5日）の方向性をふまえた原田英語.comのオリジナルのアイデアです。